

# 須賀川労働基準協会通信 令和7年12月

今年の松明あかしも大勢の人でにぎわい、盛況のうちに終了しました。  
松明あかしが終わると、年末が近づきます。  
今年も一年大変お世話になりました。無事故で年末・新年をお迎えください。

## 【労務研修会を開催】 11月26日

企業における「労務管理」の課題や問題点を学ぶ「労務研修会」を開催しました。監督署の行政管理面から企業の経営者や労務管理の責任者に認識して欲しいテーマを取り上げ、説明をしていただきました。

今回は須賀川労働基準監督署の小林監督・安衛課長から、よくある違反・指導事項、よくある相談事例等を含めお話をいただきました。

また、第二部として、働き方改革推進支援センターの泉川茂センター長から「ご存じですか、業務改善助成金」及び働き方改革について説明をしていただきました。



小林監督・安衛課長

## 【福島労働局主催「過労死等防止対策シンポジウム】

11月25日(火)、郡山市にあるビックパレットふくしまにおいて、「過労死等防止対策シンポジウム」が開催されました。

このシンポジウムの中で、当協会会員であります(有)ハシコー梱包運輸様と東北旭紙業㈱様が取組事例の報告を行いました。

## 【(有)ハシコー梱包運輸取組概要】

### ☆取組のきっかけ

物流2024問題、2024年4月施行改善基準告示  
乗務員の高齢化、健康起因事故防止

### ☆問題点

- 取引先との契約額から高速道路を使用した運搬ができなかった
- 乗務員の労働時間管理ができていなかった
- 荷待ち、荷卸し待ちで時間外労働が増えている

### ☆改善取組内容

- 運賃値上げ(高速道路利用料金含む)を取引先と交渉した
- 最新のデジタコを導入し、労務時間の管理を容易にした

### ☆取組結果

- 取引先と運賃値上げを交渉した結果、2022年9月から10%値上げとなった
- 高速道路を使用した運搬により乗務時間が減少し、時間外60時間超えの乗務員を減らすことができた

	7月	8月	9月
2023年	12名	13名	9名
2024年	3名	3名	0名
2025年	2名	0名	2名

デジタコに搭載されているGPSによりトラックの位置情報が把握できるので、取引先へ会社から到着時間と連絡できるようになり、荷待ちがなくなった、また、デジタコにより労務時間管理が容易になった

- ### ☆その他の取組
- 時間外60時間超えになりそうな乗務員を他の乗務員がフォローする体制を構築した
  - 40歳以上の乗務員は、2年に一度、脳検診(MRI)を受診することとした
  - 休暇取得促進のため環境整備、業務効率化、業務教育を実施している

## 【東北旭紙業㈱取組概要】

### ☆取組内容

- 全社員を対象に、残業時間を月42時間以内とする
- 年次有給休暇取得の促進
- 運送業者従業員の荷積み荷降ろし作業の改善
- 運送業者従業員の荷待ち時間の削減

### ☆取組結果

- 各所属長が40時間を超えそうな従業員に注意喚起し、また、残業時間の少ない従業員へ残業させるなど管理した結果、下記表のとおり残業者が減少した

東北旭紙業㈱ 柳沼係長

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
40時間以上	3名	4名	8名	5名	9名	4名
42時間以上	0名	1名	2名	0名	1名	0名

5月 1名=42h  
6月 2名=42h、42.5h  
8月 1名=42h

- 各所属長が休日の割り当てを行い年5日以上休暇を取得することとし、また、誰が休暇を取得しても他の社員がその業務をカバーできるよう教育を行った
- 運送業者の荷積み・荷降ろしをパレットを利用して作業できる環境整備を行った
- 得意先からの受注期限を中2日から数日伸ばし、生産に余裕を持たせ、残業時間を減少させた  
また、納期に余裕ができたので、運送業者乗務員の待ち時間も減少した
- 運送業者のトラックのデジタコに搭載されているGPSによりトラックの現在位置が把握できるので、運送業者と連絡を取り、積み込み時間を調整することにより積み込み時間が短縮された

### ☆その他の取組

- 運送業界の2024年問題を受け、今後のドライバー確保等、運送業者の厳しい状況を勘案し、2022年9月から運賃の値上げを実施した
- 雨や雪が降った時、積み込みできるスペースが、大型車3台分のみで、荷待ちが発生していたことから、建屋を増築し、大型車6台が積み込みできるよう改善した

## 【年末年始 無災害運動】 主唱:中央労働災害防止協会 後援:厚生労働省

年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えるための年末年始労働災害運動は本年で55回目を迎えます。職場の安全と健康を確保するためには、経営者・労働者が一丸となって安全衛生活動を推進することが大事です。みんなで力を合わせ、無事に一年を締めくくり、明るい新年を迎えるよう「年末年始無災害運動」に取り組みましょう。

- 実施時期 令和7年12月1日～令和8年1月15日
- 運動標語 「年末」感謝の総点検 「年始」も笑顔で無事故の発進
- 主唱者 中央労働災害防止協会 厚生労働省(後援)



## 『STOP! 転倒灾害 冬の労働災害防止キャンペーンふくしま』

福島県内では、毎年12月から2月にかけて、降雪や凍結、低温といった冬の気象条件に起因する冬季特有の労働災害が多発しています。  
雪が降り始める前から対策を行い、冬の労働災害を防止しましょう。

運動期間 令和7年12月15日から令和8年2月28日まで  
(準備期間 令和7年12月1日から令和7年12月14日まで)

## 【須賀川労働基準協会の活動予定】

- 12月5日(金)、8日(月) RSTパトロール 12月9日(火) 労働保険事務組合監査  
12月10日(水)、11日(木) 安全衛生推進者養成講習  
12月16日(火) 石川方部安全衛生研究会パトロール  
12月18日(木)、19日(金) アーク溶接講習  
12月26日(金) 仕事納め  
1月8日(木) 新年安全祈願祭 (理事・監事・幹事の方々へ案内を送ります)





